学校番号	１０３

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	第１学年	教科書：ELEMENT English Communication Ⅰ（啓林館） 副教材：同　予習ノート（啓林館）、チャンクで英単語 Standard（クラウン）、HyperListening 3rd Edition Elementary（桐原書店）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業では、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」の４技能の力を伸ばします。聞いたり読んだりしたことを基に、話したり書いたりする言語活動を多く行うため、授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法は、英語の基本となるものです。知っている単語と新しい単語を組み合わせて、チャンクで覚えることで英語の表現力を養いましょう。

・IC レコーダーを活用し、まずは英語の自然なリズムやイントネーション、スピードに慣れてください。また、シャドーイング等で真似をしながら、何度も「音読」することでスピーキング力向上にもつながります。

・主に教科書を中心に Listening・Reading の力を伸ばし、副教材を活用して Vocabulary・Listening・Speaking・Writing の力を伸ばしていきます。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（3 単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材、副教材

話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
学習到達目標	学習到達目標	学習到達目標	学習到達目標
◆絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。 ◆◇日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	◆自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ◆簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。	◇決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要なことがらについて、内容を理解することができる。 ◇ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることができる。	◇◆50 語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズをともない音読することができる。 ◇簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。
科目・評価	科目・評価	科目・評価	科目・評価
ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 英語Ⅰ：小テスト、プレゼンテーション、Speaking Test	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 英語Ⅰ、英語表現Ⅰ：定期考査、小テスト、プレゼンテーション	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 英語Ⅰ：定期考査、小テスト、英検 IBA（年間１回）	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 英語Ⅰ：定期考査、小テスト、プレゼンテーション、英検 IBA

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4．学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson1 (4)	Rakugo in English!	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアを組んで会話を続ける。自己紹介をし、自分の好きな活動について伝えようとしている。	ペアワークで左記の内容について話をする。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話をつづけている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		自己紹介をし，自分の好きな活動について書く。	自分のことについて英文を書く。	自分のことについて SV/SVO の文型で表現できる。	授業での取り組み、発問に対する答えの正確さを観察。 英文を提出させ、評価する。 定期テストの筆記テストで評価。
		「外国語理解の能力」			
		かい枝が英語落語を始めた経緯を理解する。 かい枝から高校生に向けたメッセージを理解する。	リスニング、内容読解問題、予習ノート、音読に取り組む。	発音、リズム、イントネーションなどに注意して英文を聞きながら読む。 内容を理解する。 授業の発問、予習ノートの問いに答えられる。	予習ノートの問いや教員の発問に答えられるかどうかで評価する。 モデルリーディングを真似し、しっかり音読することができる。 定期テストで理解度を評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		英語の５文型，to 不定詞と動名詞について理解する。 かい枝が英語落語を通じて学んだことを理解する。	本文中で用いられている左記の文型を理解する。 左記の内容を読み取り、理解する。	左記文法項目を理解している。 教科書の Practice の問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テストにおいて、左記の知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson2 (4)	Christian the Lion	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		野生動物と人間の共生について積極的に話す。	ペアワーク、ペアをかえながら、左記の内容について話をする。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話をつづけている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		これまでに飼ったペットや夢のペットについて述べる。	自分のことについて英文を書く。	自分のことについて現在完了や分詞の限定用法を用いて表現できる。	授業での取り組み、発問に対する答えの正確さを観察。 英文を提出させ、評価する。 定期テストの筆記テストで評価。
		「外国語理解の能力」			
		クリスチャンが野生に戻ることになった経緯を理解する。 クリスチャンと旧友たちとの再会の場面をとらえる。	リスニング、内容読解問題、予習ノート、音読に取り組む。	発音、リズム、イントネーションなどに注意して英文を聞きながら読む。 内容を理解する。 授業の発問、予習ノートの問いに答えられる。	予習ノートの問いや教員の発問に答えられるかどうかで評価する。 モデルリーディングを真似し、しっかり音読することができる。 定期テストで理解度を評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現在完了形，受動態，分詞の限定用法について理解する。 ジョンとエースがクリスチャンと暮らし始めた経緯と，ロンドンでの彼らの生活について理解する。	本文中で用いられている左記の文法事項を理解する。 左記の内容を読み取り、理解する。	左記文法項目を理解している。 教科書の Practice の問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テストにおいて、左記の知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson3 (4)	Predictions of the Future	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		未来預言者たちの言葉を理解し、未来がどんなものになるか話をする。	ペアワーク、ペアをかえながら、左記の内容について話をする。	ペアワークで相手の話を理解しつつ、自信を持って意見を述べている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		50 年後の世界がどうなっているか，自分の考えを述べる。	自分の考えについて英文を書く。	自分の考えについS＋V＋O（疑問詞節・if 節），関係代名詞を使って表現できる。	授業での取り組み、発問に対する答えの正確さを観察。 英文を提出させ、評価する。 定期テストの筆記テストで評価。
		「外国語理解の能力」			
		アシモフが未来を予言した内容について理解する。 クラークが未来を予言した内容について理解する。	リスニング、内容読解問題、予習ノート、音読に取り組む。	発音、リズム、イントネーションなどに注意して英文を聞きながら読む。 内容を理解する。 授業の発問、予習ノートの問いに答えられる。	予習ノートの問いや教員の発問に答えられるかどうかで評価する。 モデルリーディングを真似し、しっかり音読することができる。 定期テストで理解度を評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		S＋V＋O（疑問詞節・if 節），関係代名詞について理解する。 世界の科学者たちが未来を予言した内容について理解する。	本文中で用いられている左記の文法事項を理解する。 左記の内容を読み取り、理解する。	左記文法項目を理解している。 教科書の Practice の問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テストにおいて、左記の知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson4 (4)	Twice Bombed, Twice Survived	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		被爆経験者の言葉に耳を傾け、感じたことを積極的に話す。	ペアワーク、ペアをかえながら、左記の内容について話をする。	ペアワークで相手の話を理解しつつ、自信を持って意見を述べている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		自分の人生に影響を与えた人物・本・映画について書く。	自分のことについて英文を書く。	自分のことについてS＋V＋C（分詞），S＋V（知覚・使役動詞）＋O＋C（原形不定詞・分詞）などの文型を使って表現できる。	授業での取り組み、発問に対する答えの正確さを観察。 英文を提出させ、評価する。 定期テストの筆記テストで評価。
		「外国語理解の能力」			
		山口さんが最初の被爆をした経緯を理解する。 山口さんが二度目の被爆をした経緯を理解する。 山口さんが自らの経験を語った方法とその理由について理解する。	リスニング、内容読解問題、予習ノート、音読に取り組む。	発音、リズム、イントネーションなどに注意して英文を聞きながら読む。 内容を理解する。 授業の発問、予習ノートの問いに答えられる。	予習ノートの問いや教員の発問に答えられるかどうかで評価する。 モデルリーディングを真似し、しっかり音読することができる。 定期テストで理解度を評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		S＋V＋C（分詞），S＋V（知覚・使役動詞）＋O＋C（原形不定詞・分詞），過去完了形について理解する。	本文中で用いられている左記の文法事項を理解する。	左記文法項目を理解している。 教科書のPracticeの問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テストにおいて、左記の知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson5 (4)	Umami	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		日本食と他国の食事の違いを考え、その違いについて積極的に話をする。	ペアワーク、ペアをかえながら、左記の内容について話をする。	ペアワークで、うまく言えないことがあっても、お互い協力し、別の表現を使うなど、話を継続しようとしている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		海外の友人に和食について説明する手紙を書く。	和食について説明する英文を書く。	受動態を使って、和食について英語で表現できる。	授業での取り組み、発問に対する答えの正確さを観察。 英文を提出させ、評価する。 定期テストの筆記テストで評価。
		「外国語理解の能力」			
		うま味の研究について理解する。 うま味が健康にどのような影響を及ぼすかを理解する。	リスニング、内容読解問題、予習ノート、音読に取り組む。	発音、リズム、イントネーションなどに注意して英文を聞きながら読む。 内容を理解する。 授業の発問、予習ノートの問いに答えられる。	予習ノートの問いや教員の発問に答えられるかどうかで評価する。 モデルリーディングを真似し、しっかり音読することができる。 定期テストで理解度を評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		助動詞＋受動態，要求・提案などを表す動詞の that 節における動詞の原形，関係代名詞の what について理解する。 うま味とはどのようなものかを理解する。	本文中で用いられている左記の文法事項を理解する。 左記の内容を読み取り、理解する。	左記文法項目を理解している。 教科書の Practice の問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テストにおいて、左記の知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson6 (4)	The Story of PlayPumps	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		水不足を解決するための身近な取り組みについて考え，相手に伝える。	ペアワーク、ペアをかえながら、左記の内容について話をする。	ペアワークで、うまく言えないことがあっても、お互い協力し、別の表現を使うなど、話を継続しようとしている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		水不足を解決するための身近な取り組みについて考え，文章にまとめる。	自分の考えについて英文を書く。	左記の題材において、関係代名詞、形式主語の it を正しく使い、しっかりした内容で書くことができる。	授業での取り組み、発問に対する答えの正確さを観察。 英文を提出させ、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		プレイポンプがなぜ失敗したかを理解する。 プレイポンプの失敗から学べることを理解する。	リスニング、内容読解問題、予習ノート、音読に取り組む。	発音、リズム、イントネーションなどに注意して英文を聞きながら読む。 内容を理解する。 授業の発問、予習ノートの問いに答えられる。	予習ノートの問いや教員の発問に答えられるかどうかで評価する。 モデルリーディングを真似し、しっかり音読することができる。 定期テストで理解度を評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関係代名詞の非限定用法，形式主語の it について理解する。 プレイポンプの計画について理解する。	本文中で用いられている左記の文法事項を理解する。 左記の内容を読み取り、理解する。	左記文法項目を理解している。 教科書の Practice の問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テストにおいて、左記の知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson7 (4)	Biomimetics	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		動物の生態がヒントとなってできた製品について、知っていることを積極的に話す。	ペアワーク、ペアをかえながら、左記の内容について話をする。	ペアワークで、うまく言えないことがあっても、お互い協力し、別の表現を使うなど、話を継続しようとしている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		自然を守るために何をすべきかについて考えを述べる。	自分の考えについて英文を書く。	左記の題材において、現在完了進行形，関係副詞，形式目的語の it を正しく使い、しっかりした内容で書くことができる。	授業での取り組み、発問に対する答えの正確さを観察。 作った英文を読ませたり、板書させ、観察する。
		「外国語理解の能力」			
		バイオミメティクスはどのような学問かを理解する。 バイオミメティクスが活用された例について理解する。	リスニング、内容読解問題、予習ノート、音読に取り組む。	発音、リズム、イントネーションなどに注意して英文を聞きながら読む。 内容を理解する。 授業の発問、予習ノートの問いに答えられる。 意味のまとまりを意識しながら、読めるようになる。	予習ノートの問いや教員の発問に答えられるかどうかで評価する。 モデルリーディングを真似し、しっかり音読することができる。 意味のまとまりを意識して読めるようになっているか、観察する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現在完了進行形，関係副詞，形式目的語の it について理解する。 バイオミメティクスと自然保護の結びつきを理解する。	本文中で用いられている左記の文法事項を理解する。 本文の内容を踏まえ、左記の内容を調べる。	左記文法項目を理解している。 教科書の Practice の問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テストにおいて、左記の知識が身についているかを判断する。 調べたものについて、まとめを提出させ、評価する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson8 (4)	The Power of Presentation	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		説得力のあるプレゼンテーションに共通する要素はとは何か、積極的に話をする。	ペアワーク、ペアをかえながら、左記の内容について話をする。	ペアワークで、うまく言えないことがあっても、お互い協力し、別の表現を使うなど、話を継続しようとしている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		池田高校について中学生に説明する。	自分の高校生活について 英文を書く。	左記の題材において、読み手が理解しやすい構成法を意識して書くことができる。	授業での取り組み、発問に対する答えの正確さを観察。 英文を提出させ、評価する。 定期テストで評価。
		「外国語理解の能力」			
		３人のプレゼンテーションの内容について理解する。 よいプレゼンテーションとはどんなものかを理解する。	リスニング、内容読解問題、予習ノート、音読に取り組む。	発音、リズム、イントネーションなどに注意して英文を聞きながら読む。 内容を理解する。 授業の発問、予習ノートの問いに答えられる。 意味のまとまりを意識しながら、読めるようになる。	予習ノートの問いや教員の発問に答えられるかどうかで評価する。 モデルリーディングを真似し、しっかり音読することができる。 意味のまとまりを意識して読めるようになっているか、観察する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		仮定法過去，仮定法過去完了について理解する。 2020 年東京オリンピック招致のプレゼンテーションにニックが協力することになった経緯を理解する。	本文中で用いられている左記の文法事項を理解する。 左記の内容を読み取り、理解する。	左記文法項目を理解している。 教科書の Practice の問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テストにおいて、左記の知識が身についているかを判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson9 (4)	Bopsy	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		主人公とその母親の写真を見て、ストーリーのあらすじを推測する。	ペアワーク、ペアをかえながら、左記の内容について意見交換をする。	ペアワークで、うまく言えないことがあっても、お互い協力し、別の表現を使うなど、話を継続しようとしている。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容で取組状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		身近な人に感謝の手紙を書く。	感謝を表す表現を使って 手紙を書く。	感謝を表す表現を適切に使い、自分の思いを英語で書くことができる。	授業での取り組み、発問に対する答えの正確さを観察。 英文を提出させ、評価する。 定期テストで評価。
		「外国語理解の能力」			
		ボプシーの夢はどのようなものかを理解する。 ボプシーの母親，ボブ，消防士たちがボプシーのために何をしたかを理解する。	リスニング、内容読解問題、予習ノート、音読に取り組む。	発音、リズム、イントネーションなどに注意して英文を聞きながら読む。 内容を理解する。 授業の発問、予習ノートの問いに答えられる。 意味のまとまりを意識しながら、読めるようになる。	予習ノートの問いや教員の発問に答えられるかどうかで評価する。 モデルリーディングを真似し、しっかり音読することができる。 意味のまとまりを意識して読めるようになっているか、観察する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		仮定法を含む表現，seem [appear] to do について理解する。 ボプシーの死の間際に起こったことを理解する。	本文中で用いられている左記の文法事項を理解する。 左記の内容を読み取り、理解する。	左記文法項目を理解している。 教科書の Practice の問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テストにおいて、左記の知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson10 (4)	Playing the Enemy	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		アパルトヘイトに立ち向かう人々の写真を見て、そこから分かることについて話し合う。	ペアワーク、ペアをかえながら、左記の内容について話をする。	ペアワークで、うまく言えないことがあっても、お互い協力し、別の表現を使うなど、話を継続しようとしている。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容で取組状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		マンデラの偉業について感じたことを書く。	自分のことについて英文を書く。	左記の題材において、本文で学んだことを踏まえて自分の意見を書くことができる。	授業での取り組み、発問に対する答えの正確さを観察。
		「外国語理解の能力」			
		南アフリカの黒人と白人が親密になるために，マンデラがスポーツを利用しようとした経緯を理解する。 スプリングボクスの選手たちが刑務所を訪れた際に起こったことを理解する。	リスニング、内容読解問題、予習ノート、音読に取り組む。	発音、リズム、イントネーションなどに注意して英文を聞きながら読む。 内容を理解する。 授業の発問、予習ノートの問いに答えられる。 意味のまとまりを意識しながら、読めるようになる。	予習ノートの問いや教員の発問に答えられるかどうかで評価する。 モデルリーディングを真似し、しっかり音読することができる。 意味のまとまりを意識して読めるようになっているか、観察する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		過去完了進行形，進行形の受動態，分詞構文について理解する ラグビー・ワールドカップによって南アフリカの人々の気持ちがどのように変化したかを理解する。	本文中で用いられている左記の文法事項を理解する。 左記の内容を読み取り、理解する。	左記文法項目を理解している。 教科書の Practice の問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テストにおいて、左記の知識が身についているかを判断する。